



2023年7月12日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ケ イ ブ
代 表 者 名 代表取締役社長 CEO 秋 田 英 好
(コード番号：3760、東証スタンダード)
問 合 せ 先 取締役 CFO 伊 藤 裕 章
(T E L . 0 3 - 6 8 2 0 - 8 1 7 6)

2023年5月期連結業績及び個別業績の前期実績との差異に関するお知らせ

2023年5月期（2022年6月1日～2023年5月31日）の連結業績及び個別業績の前期実績との差異につきまして、お知らせいたします。

記

1. 2023年5月期連結業績と前期実績との差異について

(1) 2023年5月期連結業績と前期実績との差異の内容

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
2022年5月期（A）	1,409	△813	△812	△936	△167.93
2023年5月期（B）	6,963	243	213	2,579	462.57
増 減 額（B－A）	5,554	1,056	1,026	3,516	
増 減 率（％）	394.1	—	—	—	

(2) 差異の理由

2022年9月1日をもって株式会社でらゲーを連結子会社としたため、連結業績における売上高は、前事業年度比で大幅に増加をいたしました。

また、当社における臨時的な費用として株式報酬費用が1,394百万円（前事業年度比301%増）発生したことから、販売費及び一般管理費は、前事業年度比117.3%増となりましたが、株式会社でらゲーを連結子会社としたことによる売上高の増加や株式会社capableにおける広告宣伝費等の減少により営業損益及び経常損益はそれぞれ改善し、特別利益として負ののれん発生益2,635百万円を計上したことにより親会社株主に帰属する当期純利益は、前事業年度から大きく増加しております。

以上の結果、2023年5月期の連結業績におきましては、売上高は6,963百万円（前事業年度比394%増）、営業利益243百万円（前事業年度は813百万円の営業損失）、経常利益213百万円（前事業年度は812百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する当期純利益2,579百万円（前事業年度は936百万円の親会社株主に帰属する当期純損失）となり、前期実績との差異が生じることとなりました。

3. 2023年5月期個別業績と前期実績との差異について

(1) 2023年5月期個別業績と前期実績との差異の内容

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
2022年5月期(A)	741	△725	△729	△942	△168.87
2023年5月期(B)	653	△1,561	△1,303	△1,325	△213.37
増減額(B-A)	△88	△835	△574	△382	
増減率(%)	△12.0	—	—	—	

(2) 差異の理由

当社の主力サービスであるスマートフォンゲーム「ゴシックは魔法乙女～さっさと契約しなさい!～」は、2023年4月にサービス開始から8周年を迎えました。コラボイベントや季節イベントの開催によりユーザーを飽きさせない施策を行っておりますが、経年とともに売上高は減少傾向となっております。

また、臨時的な費用として株式報酬費用が1,394百万円（前事業年度比301%増）発生したことから、販売費及び一般管理費が、前事業年度比で87.7%増加し、営業損失、経常損失及び当期純損失は、前事業年度と比べて拡大いたしました。

なお、株式報酬費用を除いた場合の経常利益は、90百万円（前事業年度比472百万円増）、当期純利益は、69百万円（前事業年度比664百万円増）となっております。

以上の結果、2023年5月期の個別業績におきましては、売上高は653百万円（前事業年度比11.9%減）、営業損失1,561百万円（前事業年度は725百万円の営業損失）、経常損失1,303百万円（前事業年度は729百万円の経常損失）、当期純損失1,325百万円（前事業年度は942百万円の当期純損失）となり、前期実績との差異が生じることとなりました。

以 上